

2017年7月18日

十和田八甲田地区
パークボランティア連絡会
第110号 会報

事務局(発行者) 館 章二郎

E-mail

jrou_tate@yahoo.co.jp (館)

pkctw409@yahoo.co.jp (高田)



北八甲田に登る大部分の登山者は酸ヶ湯温泉を起点として大岳を周回するコースを辿っている。

北八甲田には山麓からアプローチ

する多くの登山道が設けられているが、近年は一部の登山道の荒廃が進み、安全に登山可能なルートは先の酸ヶ湯から登るコースのみが現状だといえる。(雖岳・ロープウエー田茂范ルート除く)

青森県を代表する山でもあるこの八甲田山を多くの登山愛好者に利用してほしいとの思いから、県内の登山団体を中心として数年前から登山道の整備作業が進められているのを知り、昨年7、8年ぶりに田代篝場から高田大岳まで足を延ばしてみた。北八甲田を東側からアプローチする場合、最も難易度が高いともいえるこのルートであるが、整備された登山道を辿り、3時間余りで高田大岳に登頂することが出来、とても驚かされた。しかも途中、女性2人づれの登山者として違ったが、谷地温泉から高田大岳経由で田代平に下るとの事で更にびっくりさせられた。

東奥日報で登山道の刈り払い作業は今年田代平、赤倉岳ルートを終えると全て完了するとの事で今から楽しみである。



6・7月の活動報告
「残雪期の登山道パトロール」

平川 久仁夫

6月10日(日)、恒例の残雪期大岳登山道のパトロールが行われました。酸ヶ湯に近づくにつれ、雨がぱつぱつ、ぱつぱつと降り出すあいにくの天気の中、PV9名と環境省ARR3名がインフォメーション前に集合。写真撮影の後、スコップを手に登山道を進みました。いつも残っている雪はほとんどなく、途中、登山道に溜まった水を逃がすための溝切りをしながら歩を進める。毎年遅くまで雪が残り、登山者の行く手を阻む難所、地獄湯の沢手前の斜面に到着すると、高所恐怖症で進むのを躊躇していたという女性登山者に遭遇。PVの存在を心強く思ってもらえた瞬間でした。

断続的に降り続いてきた雨も、ロープと杭(ピン)を手に、仙人岱ヒュッテを出る頃には本格的な雨に変わり、激しさを増す。下側と上方の二手に分かれ、踏み込み防止のためのロープの設置作業を行った後、現地解散となりました。ロープは、残雪期に山頂をめざす登山者の道標ともなっているようで、状況を聞かれ、「雪はあるが、ロープが張らさっているから」と答えることは、これまでに幾度もありました。雨にも、風にも、見通しの悪さにも負けず、使命感を發揮して?作業に当たった、メンバーの皆さま、本当におつかれさまでした。

八甲田はこれからのいい季節です。八甲田の自然を楽しみつつ、訪れた際は、ロープの手直しも行ってこようと思っています。

私は春から今年3度目の八甲田大岳でしたが、その日の状況によって環境は大きく変わります。装備等についてはいつも以上に慎重を期したい時期です。



「南八甲田登山道管理作業」

高田 光明

6月25日(日)、天候に恵まれたこの日の作業は南八甲田登山道の主線(旧道)である櫛ヶ峰コースの整備を目的とし、P.Vから4名(他の団体名で2名参加含む)、環境省、関係する機関・山岳団体から20名程の参加者がありました。

朝7時前、猿倉温泉登山口にて作業留意事項の説明を受けた後乗鞍岳分岐の沢目指して出発。

9時半過ぎに一の沢へ到着。ここから先は駒ヶ峰分岐までの登山道整備のため2班に分かれて作業開始となった。私は黄瀬沼分岐手前の地獄峠周辺を担当したが、この区間はここ数年の刈り払いにより思った程ヤブの進行も無いように感じた。昼食を小湿原の登山道脇でとったが、ここから望む猿倉岳から駒ヶ峰の稜線の景色が素晴らしく、一緒に休憩した仲間と共に楽しいひと時を過ごす。

昼食後は駒ヶ峰分岐方面から作業してきた方々と合流、午前中に残した区間の刈り払いを実施し、15時半過ぎに予定通り猿倉温泉に到着、この日の作業も全て終了となった。(6月29日、高山植物等盗掘防止パトロールと併せて2回目の管理作業が実施され、P.Vからも協力しました)



(6月26日東奥日報)



「秋田十和田湖

クリーンアップ大作戦」

山田 賢一

7月4日、夏の観光シーズン間近な十和田湖のクリーンアップが、美しい十和田湖を後世に引き継ぐことを目的に、関係機関・団体の事業所から約130名が参加し開催されました。



あいにくの小雨模様の天気ではありましたが、参加者は各班に分かれて、秋田県側のアクセス道や発荷峠周辺・湖畔の散策路などのゴミ拾いを、通行車両や熊との遭遇など事故防止に注意しながら行いました。

P.Vからも11名のメンバーが参加され、グリーンシャワーを浴びながら環境美化活動で汗を流されました。なお、当日の収集量は昨年より大幅に少なかったようで、訪れる人のマナーが良くなっていることが実感できる活動でした。

閉会式後の昼食・休憩は、指定の宿に移動し、入浴と豚汁を頂いて解散となりました。



7～8月の活動予定

- ・「井戸岳植生復元作業 及び毛無岱木道補修」
7月23(日) 9時00分 酸ヶ湯IC集合。
・植生保護区域の修繕補修と、毛無岱木道への滑り止め横木取付け作業。
- ・作業終了後 大岳・薬師沢ロープ手直しを行います。
- ・**当日酸ヶ湯IC窓口担当者を募集します。**
- ・申込み締め切り 7月21日(金)まで。
- ・「井戸岳植生復元作業 及び毛無岱木道補修」
8月20日(日) 9時00分 酸ヶ湯IC集合。
・植生保護区域の修繕補修と、毛無岱木道への滑り止め横木取付け作業。
- ・作業終了後、赤倉岳・田茂泡岳(エイトライン)・宮様コースのパトロールを行ないます。
- ・**当日酸ヶ湯IC窓口担当者を募集します。**
- ・申込み締め切り 8月16日(水)まで。

「平成29年度十和田八幡平国立公園

P.V合同研修会・交流会」

- ・日程他詳細はまだ決まっています。参加希望する方は事務局まで直接問い合わせ願います。
- ・例年参加者が少ないため積極的な参加願います。

【事務局から】

会員の皆さんから情報提供やお知らせ事項がありましたら、遠慮なく事務局まで連絡下さい。会報に掲載します。(P.V活動に関連しない内容でも可)